

# 総合型選抜対策講座①

文教大学 国際学部 国際観光学科

(課題遂行型 1 期出願向け)  
テーマの選び方・取り組み方について

2026年6月21日 (日)



# 青木洋高

文教大学 国際学部国際観光学科専任講師 博士(観光学)

(専門分野: フードツーリズム、食文化、地域プロモーション)

- 「食」を通して地域の魅力を最大化すること、テロワール(土地の個性)をいかに感じることができるかが研究テーマ。
- 最近「ソーメン文化の継承」についても関心を持っている。
- 大学卒業後、旅行系出版社で編集の仕事や自治体の地域活性化の仕事、ご当地グルメのプロデュースなどをした経験がある。

# 本日の内容

- どんな学生を求めているのか？
- 総合型選抜ってなに？ 課題遂行型ってなに？
- 合格までのスケジュールと準備（課題遂行型1期&2期）
- 課題の取り組み方（課題遂行型1期）

# どんな学生を求めているのか？



# どんな学生を求めているのか？

## アドミッション・ポリシーとは？

### 求める学生像

#### 【国際観光学科】

1. 旅行、宿泊、交通などの観光ビジネスや地域づくりに関心を持ち、国際観光を通じて社会に貢献したいという意欲を持つ人
2. 基礎的なコミュニケーション能力を有している人
3. 国際観光や地域づくりにかかわった経験がある人



### 学んできてほしい内容

#### 【国際観光学科】

1. 世界の地理歴史、政治経済、文化、言語に関する基礎知識
2. 自分の考えをまとめ相手に伝えるための思考力や表現力
3. 観光や地域にかかわる体験や学習経験

総合型選抜の出願資格として、アドミッション・ポリシーに賛同していただくことが前提となります。

総合型選抜ってなに？  
課題遂行型ってなに？



## 総合型選抜とは…

書類審査、口頭試問、課題等によって、入学者の能力・適正、学修に対する意欲・目的意識等を総合的に判定する入試のこと。

### ①課題遂行型

試験日

1期:10月11日  
(日)

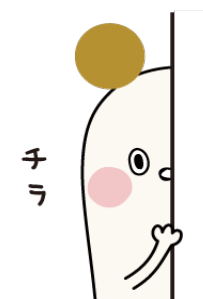
2期:12月6日(日)

### ②資格優先型

試験日

1期:10月11日  
(日)

2期:12月6日(日)



## ✓書類審査・口頭試問（日本語・英語）をもとに総合的に評価します。

次の資格のいずれかを満たす方が出願できます。

- ◆ 実用英語技能検定（S- CBT、S- Interviewを含む）において、2級以上の合格者で、かつ英検CSEスコア1980点以上の者
  - ◆ TOEFL iBTにおいてOverall Score3以上（2026年1月20日以前の旧試験を受験した場合は42点以上）を取得した者
  - ◆ TOEIC Listening & Reading および Speaking & Writing のスコア合計が790 点以上の者
  - ◆ GTEC CBTにおいて、930点以上の者
  - ◆ ケンブリッジ英語検定において、140点以上の者
  - ◆ IELTS(Academic Module)において、4.0点以上の者
  - ◆ 日本英語検定協会の実施するTEAPにおいて、225点以上の者
  - ◆ 日本英語検定協会の実施するTEAP、CBTにおいて、420点以上の者
- ※同一日に実施される同学科の課題遂行型と併願受験が可能です。



# 総合型選抜の「課題遂行型」って何？

## 〈選考方法〉

書類審査、事前課題（レポートおよびプレゼンテーション資料）、当日のプレゼンテーション、グループディスカッションの内容をもとに、総合的に評価します。



この入試では、国際学部でリーダーとして活躍してくれる人、  
社会に出て活躍してくれる人を求めています！



**1期と2期では事前課題の内容が異なります！**

# 課題遂行型1期の課題内容について

課題選定  
(テーマ選び)



調査・データ収集



レポート提出・発表

大学生に求められる基礎的能力の  
レベルアップ!

◆ 下記のOC総合型選抜対策講座で解説します!

6月21日(日) : 1期 テーマの選び方、取り組み方 🍷 本日ココをやります

7月26日(日) : 1期 調査・分析の進め方

8月9日(日) : 1期 レポートの書き方&当日試験対策

# 課題遂行型2期の課題内容について



課題図書選定  
(4冊から1冊選ぶ・  
テーマ選び)



調査・データ収集



レポート提出・発表

大学生に求められる基礎的能力の  
レベルアップ！

◆ 下記のOC総合型選抜対策講座で解説します！

8月22日（土）：2期 直前対策

**2,000 字程度のレポート**  
(文字数に、図表は含みません) と

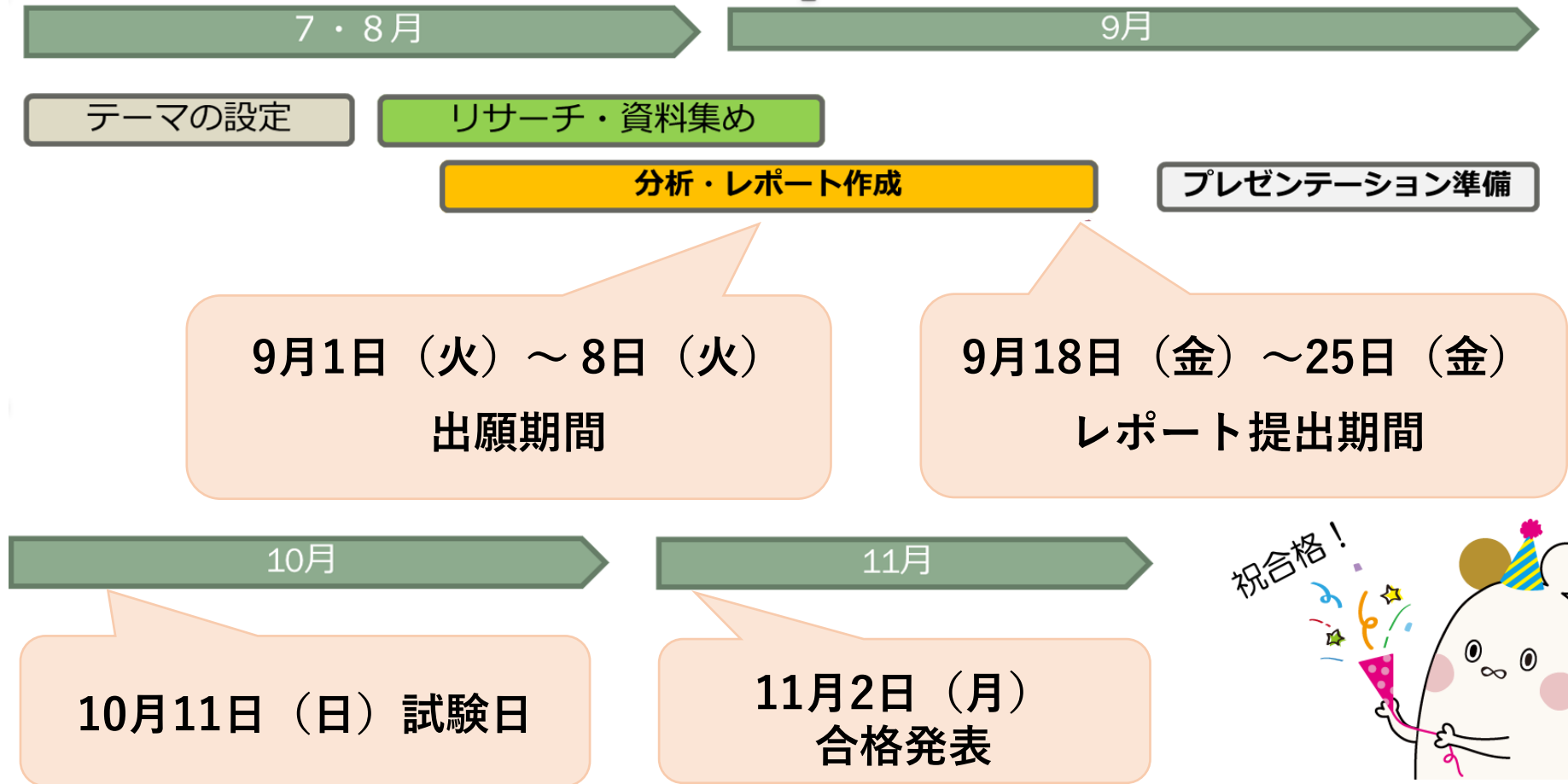
**プレゼンテーション資料**  
(パワーポイント、ポスターなど) を作成し、

レポートは指定された提出期限までに送付、  
プレゼンテーション資料は試験当日に  
持参してください。

# 合格までの スケジュールと準備



# 合格までのスケジュールと準備（課題遂行型1期）



◆6月21日（日）：1期 テーマの選び方、取り組み方

◆7月26日（日）：1期 調査・分析の進め方

◆8月9日（日）：1期 レポートの書き方&試験当日対策

→ 1期出願予定の方対象

◆8月22日（土）：2期 直前対策

→ 2期出願予定の方対象

# 課題遂行型1期の課題の取り組み方



## 課題文

グローバル化の道を歩んできた日本の観光を今後も発展させていくための方法と課題について、根拠となる資料を用いて具体的に提案してください。提案にあたっては各自でテーマを設定し、その概要を説明し、下記の【課題作成のポイント】を参考に論じてください。



### 【課題作成のポイント】

- ✓ その方法を提案する理由が明確に述べられているか
- ✓ その方法が有効だと思う根拠についてデータが示されているか

じゃあ、どうやって取り組んだらいい？



考えるポイントは2つ！



## 考えるポイント①テーマを考える

1. 皆さんの考える日本の観光の発展の姿・あり方とはどのようなものでしょうか。
2. その姿・あり方に近づけるには、どのような課題があり、それを解決する方法はどのようなものがあるでしょうか。
3. 皆さんは、その方法がなぜ妥当であると思うのか、その理由や根拠を示す資料を用意しましょう。



## 考えるポイント②具体的なテーマにする

例えば、「訪日外国人観光客を増やすことが観光の発展につながる」と考えた場合

1. 単に「訪日外国人観光客」を増やす方法を提案するのではなく、どこの国の観光客を増やせばいいのか。なぜ、その国なのか？
2. その国の人は日本に何を求めて来るのか。何が課題なのか。課題の解決方法は？
3. あなたは、なぜその解決方法が妥当であると考えなのか、その理由や根拠を示す資料を用意しましょう。

# 課題遂行型の評価のポイント



## ➤ 自分の考え方が明確に述べられているか？

「調べたこと」を書くだけではダメです。「調べたこと」に基づいて、「自分は何を考えたのか」「自分の主張」を書きましょう。

## ➤ 自分の考え方の根拠となる「資料」や「データ」が示されているか？

「資料」や「データ」を用意することで、自分の考え方を明確に相手に示すことができます。資料やデータを集めて提示しましょう。現地調査など、自分で集めたデータを示すことも大変効果的です！

## ➤ 問題・課題に対する「答え」になっているか？

問題・課題にキチンと答えているか、主張に筋が通っているのかを確認しましょう。

## ➤ プレゼンテーションで自分の考えをキチンと伝えることができているか？

人前できちんと相手に対して説明ができること、人の意見（質問）をシッカリ聞いて、自分の意見を言えるかどうかを総合的に判断します。

課題遂行型に正解はありません。

「皆さんの主張に筋が通っていること」  
が重要です。



# 次回の総合型選抜（課題遂行型1期） 対策講座の予告



7月26日（日）の講座では

✓具体的に、どのような資料を集め、分析するのか

「調査・分析の進め方」をお話しします。

➤次回までに、「取り組みたい課題」と「考え方」を決め、資料集めを始めておくの良いと思います。





ぜひ、[kokusai-sogo@bunkyo.ac.jp](mailto:kokusai-sogo@bunkyo.ac.jp)にご相談ください。

次のオープンキャンパスでお会いしましょう。

国際学部  
オリジナルHP



- \* お問い合わせの際には、「志望学科」「氏名」「高校名」を明記してください。
- \* 回答はメールを送信していただいたアドレスに返信しますので、受信制限などを解除して、文教大学からのメールを受信できるようにしておいてください。

